

# ドリーム通信

2018年  
6月18日発行  
第90号

山形県スポーツalent  
発掘事業実行委員会

## YAMAGATA ドリームキッズ 今年度の取り組み ～自分の意志で踏み出し、継続し才能を実力～

昨年度は、修了生がアジアラグビーU17 ガールズセブンズにユース日本代表として出場し優勝したり、国民体育大会の女子ボートシングルスカルや男子カヌーカヤックフォア 200mで優勝したりするなど、全国はもちろん、世界でも戦える実力をつけてきました。また、今春には、大学生や社会人となり新たな環境での挑戦が始まりました。

そんな先輩を目標とし超えていくために今年度も「本物に学ぶ、触れる、知る」をキーワードに、平昌五輪に出場した県出身の6名の選手をはじめオリンピックやトップコーチを招聘する予定です。そして、これまで情報戦略委員会で集めた情報を1つの冊子にまとめた『適性競技種目選択のための手引書』が完成しました。主な内容は、オリンピック選手のデータや県内の競技環境の情報などです。今後は各プログラムで教科書的に活用していきます。自分の能力や競技特性、育成環境などを分析し狙う種目を絞り込んでいきたいと考えています。また、中学3年生の部活動等の引退から高校までの時間を活用し、フィジカルトレーニングやスポーツ医学の知識、デュアルキャリアなどについて学び、スムーズに高校期のトレーニングに移行できるようサポートを強化していくことになりました。

例年通り、キッズキャンプは5回、アスリートキャンプは2回開催です。競技団体トライアウトは1回ずつ、年間を通じて競技団体プログラムも展開されます。1人ひとりの挑戦が世界への扉を開く1歩となります。一緒に頑張りましょう！

5月6日に行われた春のコントロールテストの際に、昨年度末の各種大会で活躍したドリームキッズに対する追加表彰が行われました。受賞者は下記のとおりです。受賞おめでとうございます。

<優秀賞> 石川大雅 (7期生) <育成委員長奨励賞> 中村來太郎 (6期生)

目指せ！！世界のアスリート！ FUTURE IS YOURS!



## コントロールテストで運動能力を定期測定！ 強み・弱みを把握し、トレーニング・競技選択に活かす！



5月6日(日)に山形市総合スポーツセンターにおいて、キッズとアカデミー生が一堂に会し、春のコントロールテストが行われました。スタートミーティングでは、佐藤事務局長より「チャンスは目の前にいくらでも転がっている。掴むかどうかは自分次第。才能があっても明確な目標に対しての地道な努力がなければ何も変えられない。自ら行動する勇気を！」とイチロー選手や修了生の活躍に触れながら、力強く檄をいただきました。

コントロールテストは、春と秋の年2回実施しています。下記の7種目を行い、U12、U15での最高値やパーセンタイル値から自分の目標を定め、日常活動に繋げていきます

コントロールテストの歴代 TOP の記録

種目	U12 男 Top	U15 男 Top	U12 女 Top	U15 女 Top
30m 走	4.38 秒	4.00 秒	4.51 秒	4.20 秒
反復横跳び	69 回	79 回	71 回	72 回
上体起こし	50 回	51 回	45 回	56 回
シャトルラン	143 回	160 回	133 回	137 回
立幅跳び	250cm	280cm	230cm	240cm
MB 前投げ	1390cm	1960cm	1170cm	1400cm
長座体前屈	63.0cm	72.2cm	67.1cm	68.0cm



コントロールテストに合わせ、U12、U15それぞれのホームプログラム(公式HPに掲載)の説明とフィードバックを行いました。測定とフィードバック、改善のためのトレーニング方法の説明を受けたことで、目標設定がより明確化し、今後の各自の取り組みやトレーニング効果が向上するのではないかと考えています。

どのキッズにもキラリと光る能力が秘められています。今後、何をどう伸ばしていくかは個人の努力と練習量に比例します。そのためのヒントを、これまでのキャンプから振り返り、今後のキャンプで獲得していきましょう！

チャンスは目の前に転がっています。FUTURE IS YOURS!



一問い合わせ先  
山形県スポーツalent発掘事業実行委員会事務局  
990-2412 山形市松山二丁目11番30号  
TEL:023-615-6415 FAX:023-615-7933  
ホームページ: <http://www.y-dreamkids.jp/>